

厨房機器在庫レンタル

テンポス、ネットで手軽に

テンポスホールディングス(HD)傘下のテンポスバスターズ(東京都大田区)とテンポスドットコム(同)は、厨房機器のレンタル事業を5月から本格展開する。全国の店舗が保有する在庫をインターネット上でレンタル可能にする。フードフエスティバル向けなど短期のレンタルから開始し、順次長期レンタルのプランも提供する。飲食店開業の初期コストを抑えて早期の黒字化に貢献し、初年度に年間1億円の売り上げを目指す。



全国の厨房機器在庫は、顧客からレンタルをネット上で検索、レの問い合わせがあった場合、各店舗が個別にレンタル価格を確認でき、都度見

積みを出していた。2018年のレンタルによる売り上げは約4000万円だった。4月からは、顧客からレンタルをネット上で検索、レの問い合わせがあった場合、各店舗が個別にレンタル価格を確認でき、都度見

一気通貫の強みを生かし、格安で厨房機器レンタルをする(イメージ)テンポス提供

新品・中古販売に加え、レンタルの選択肢を提供することで、開業資金の負担を減らす。資金を販促や店作りに充てることができるなど、飲食業の活性化につなげる考え。

中古の厨房機器を買い取って再生センターでメンテナンスし、全国の店舗で販売する一気通貫の強みを生かし、格安でのレンタルを可能にする。今後は食品機械や特殊機械のレンタルも検討。飲食業界でレンタル、シェアリング事業を拡大し、5年後に10億円の売り上げを目指す。

飲食店の廃業率や黒字化までの期間が課題となる中、厨房機器の